

新工場詳細



Listed Company 4241

2016年5月
株式会社アテクト

当社は上場して10年の節目に新工場の取得を
決断しました。

かつて無い、広大な敷地、広大な工場スペース
を手に入れ今後はPIM事業を中心とした拡大成
長戦略の推進、ものづくり企業として更なる生産
性の向上に努めてまいります。

代表取締役社長 小高 得央

工場用地及び建屋概要

●投資理由

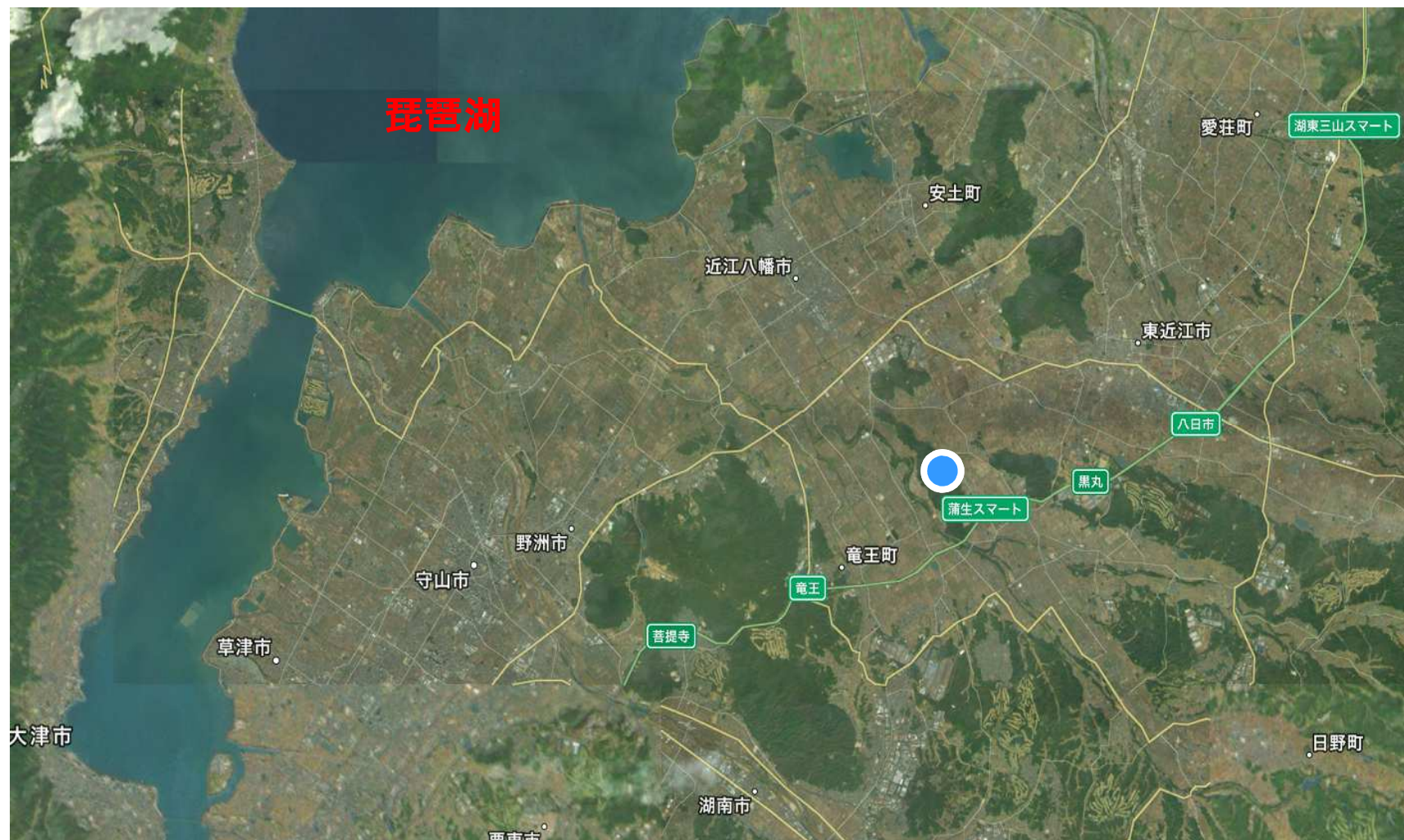
PIM事業において大手自動車メーカーからのターボチャージャー部品、大手ベアリングメーカーとの新規素材引合いなど、設備増強、スペースの確保が必要となり既存工場ではこれ以上の拡大が限界となったため

※2011年の構造改革以降、4期連続の高収益を維持、PIM事業においても4期連続で単独黒字を実現し、大型投資の環境が整ったと判断したため

●概要

売主様	日軽建材工業株式会社(日本軽金属株式会社子会社)
所在地	滋賀県東近江市
敷地面積	29,285坪(現在の東大阪工場の約16倍)
工場延床面積	5,827坪(現在の東大阪工場の約3倍)
総投資額	約20億円
生産品目	PIM製品、シャーレ製品、培地製品、半導体資材製品等

新工場所在地

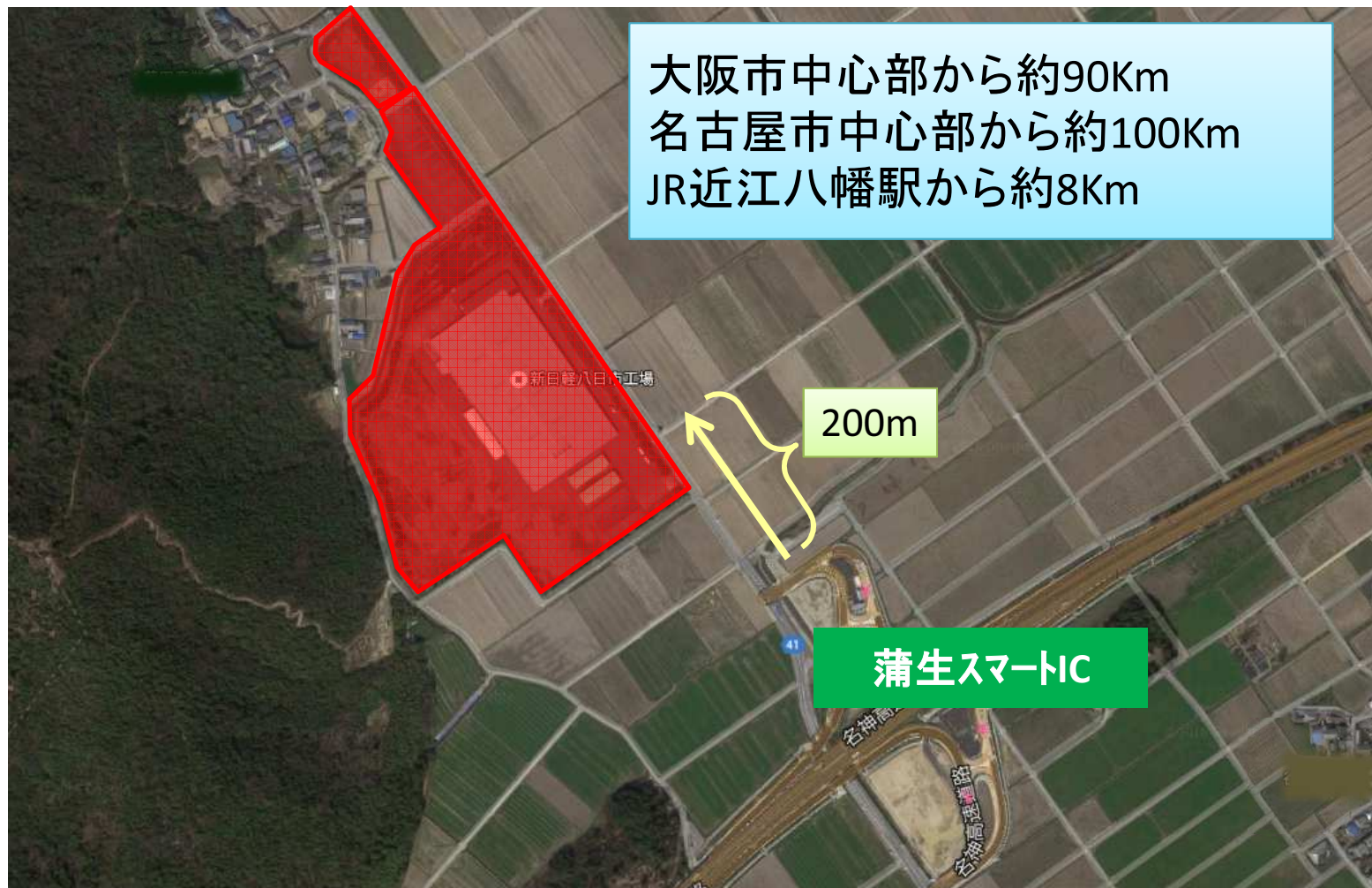


住所：滋賀県東近江市上羽田3275-1

新工場アクセス

(名神高速 蒲生スマートICより200m)

atect



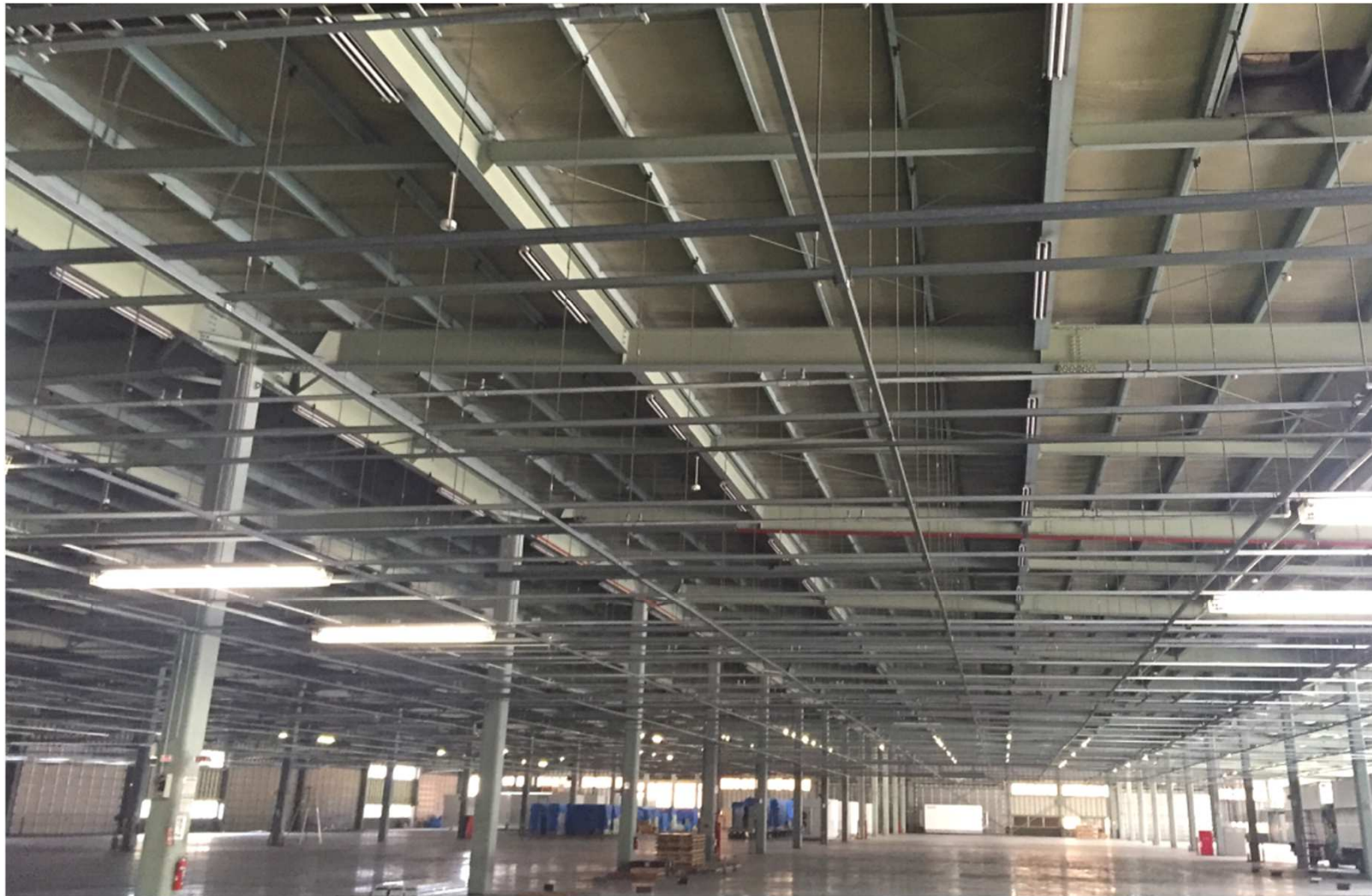
新工場敷地及び延床面積



- 土地面積: 29,285坪 (現在の東大阪工場の約16倍)
- 延床面積: 5,829坪 (現在の東大阪工場の約3倍)

既設工場写真(改築前)

at^{ect}



食堂写真(改装前)

atect



2号棟(新棟)、将来拡張エリア

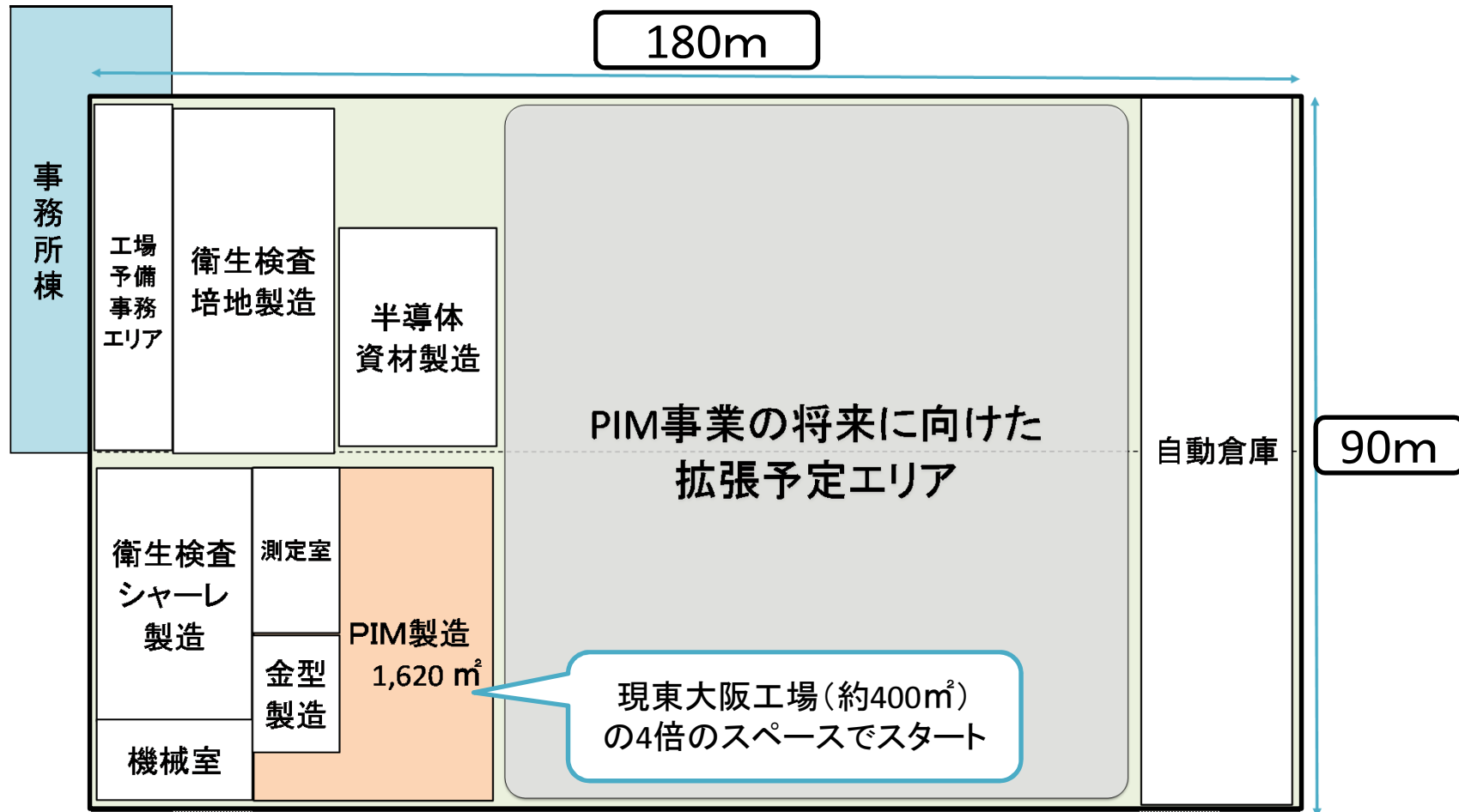
atect



改築後レイアウト

(180m × 90mの広大なスペース)

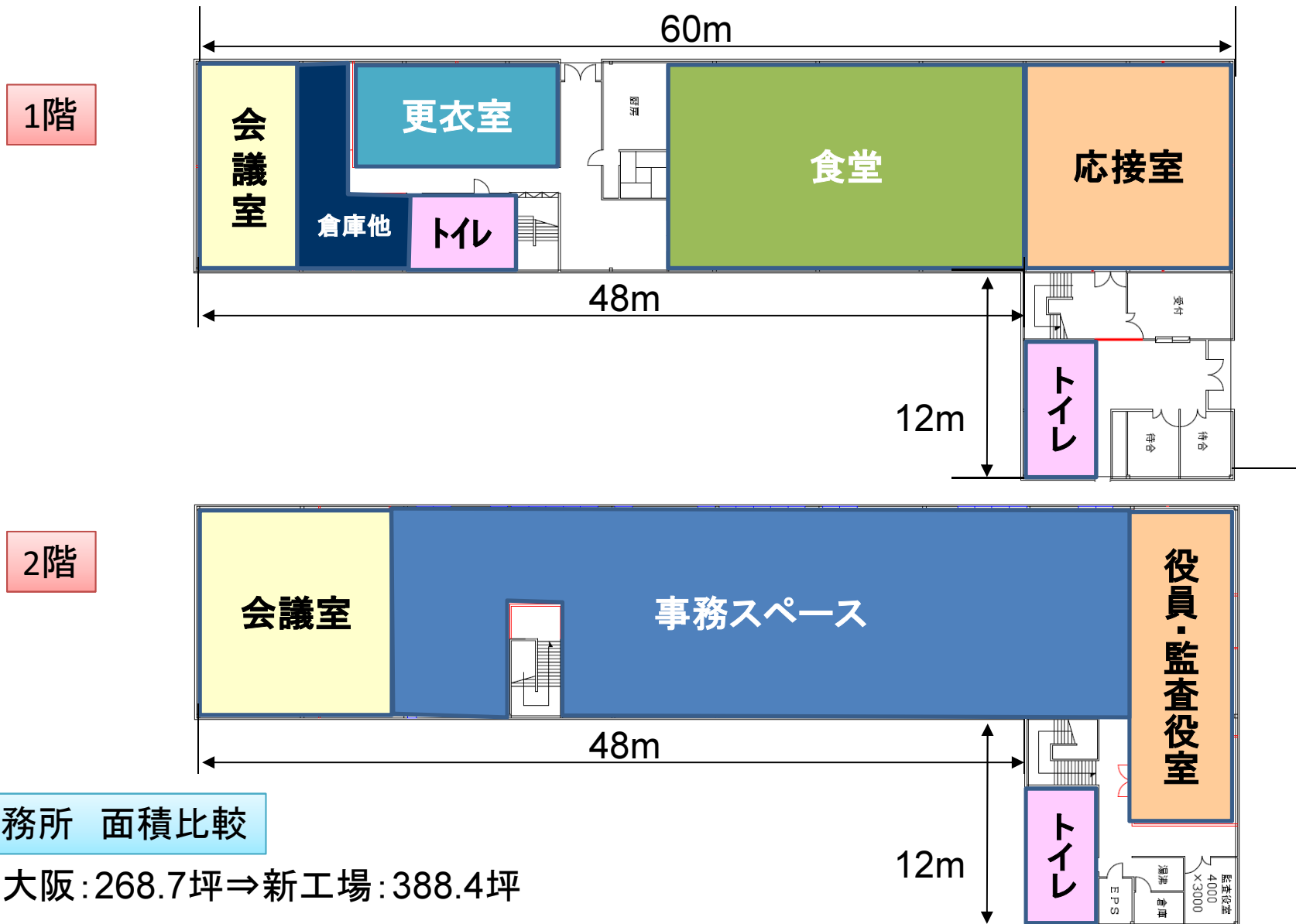
at^ect



PIM事業の進展に合わせ逐次拡張予定

事務所改修予定図面

atect



事務所 面積比較

東大阪: 268.7坪 ⇒ 新工場: 388.4坪

当社はPIM事業において特に注力すべき以下の3アイテムの量産立上げを主眼に置いた新工場の立上げに努めて参ります。

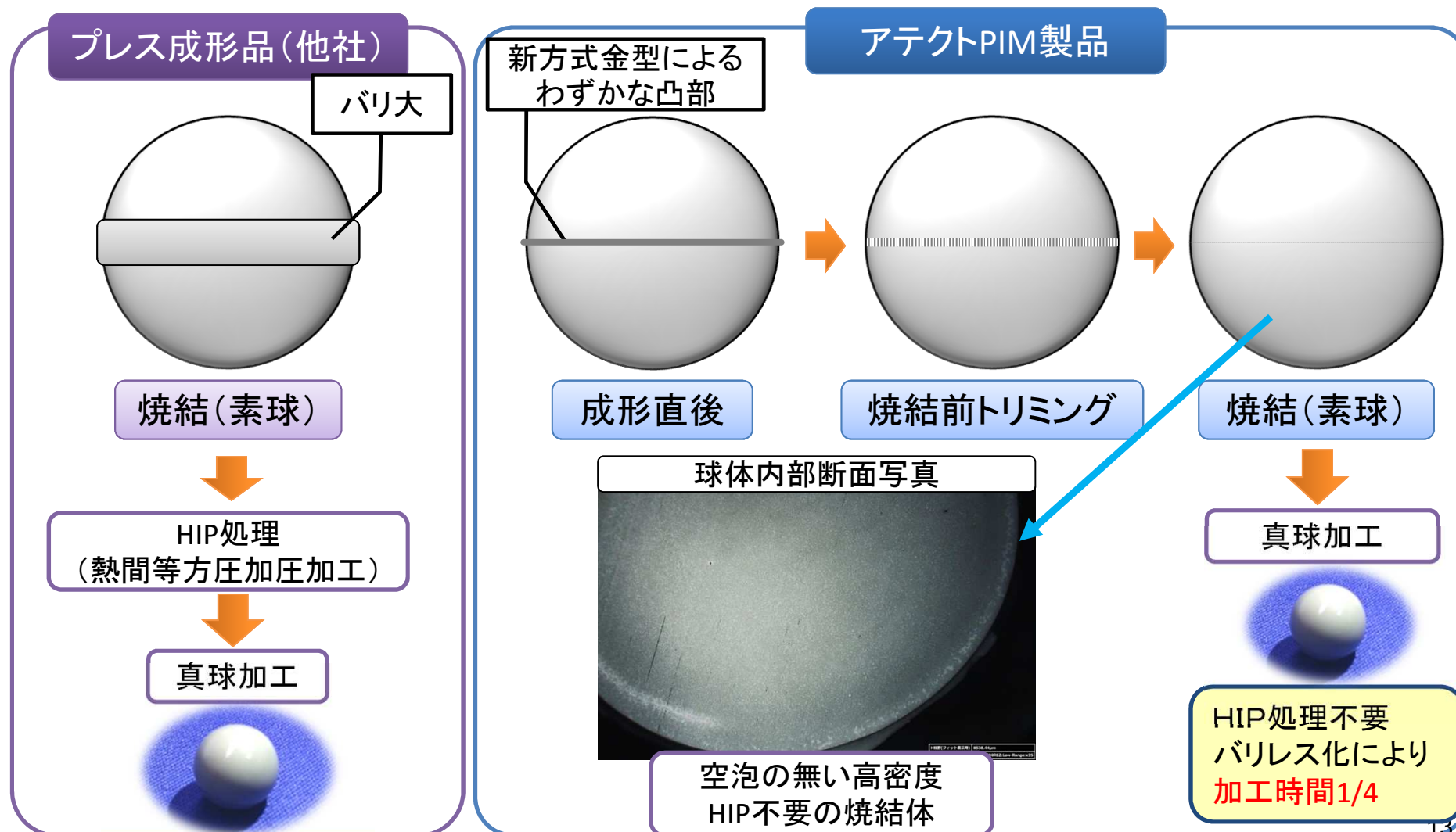
1. セラミックスボールベアリング
2. ターボチャージャー関連部品
3. 自動車向けパワーデバイス(DBC基板)用放熱板



Listed Company 4241

1. セラミックスボールベアリング

アテクトPIM工法におけるセラミックスボールベアリングの優位性



2.ターボチャージャー関連部品(更なる高温領域へ)

atect

新素材ターボローター(××合金)

ローター



- ・耐熱強度向上
 - ・軽量化
- ⇒ レスポンスの向上

精密鑄造からPIM工法へ

ノズルベーン

ウェストゲートバルブ



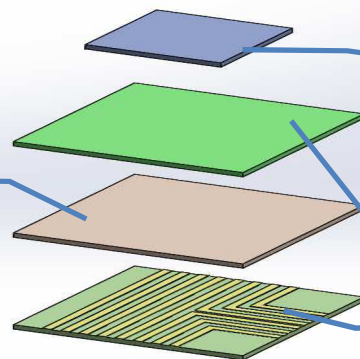
SUSからニッケル基超合金へ

3.自動車向けパワーデバイス(DBC基板)用放熱板

DBC基板(Direct bonded copper)

セラミックスプレート
高热伝導率Si₃N₄(窒化ケイ素)

厚み: 0.2~0.3mm
曲げ強度: 800Mpa<
熱伝導率: 70W<



IGBT

(Insulated Gate Bipolar Transistor=絶縁ゲートバイポーラトランジスタ)

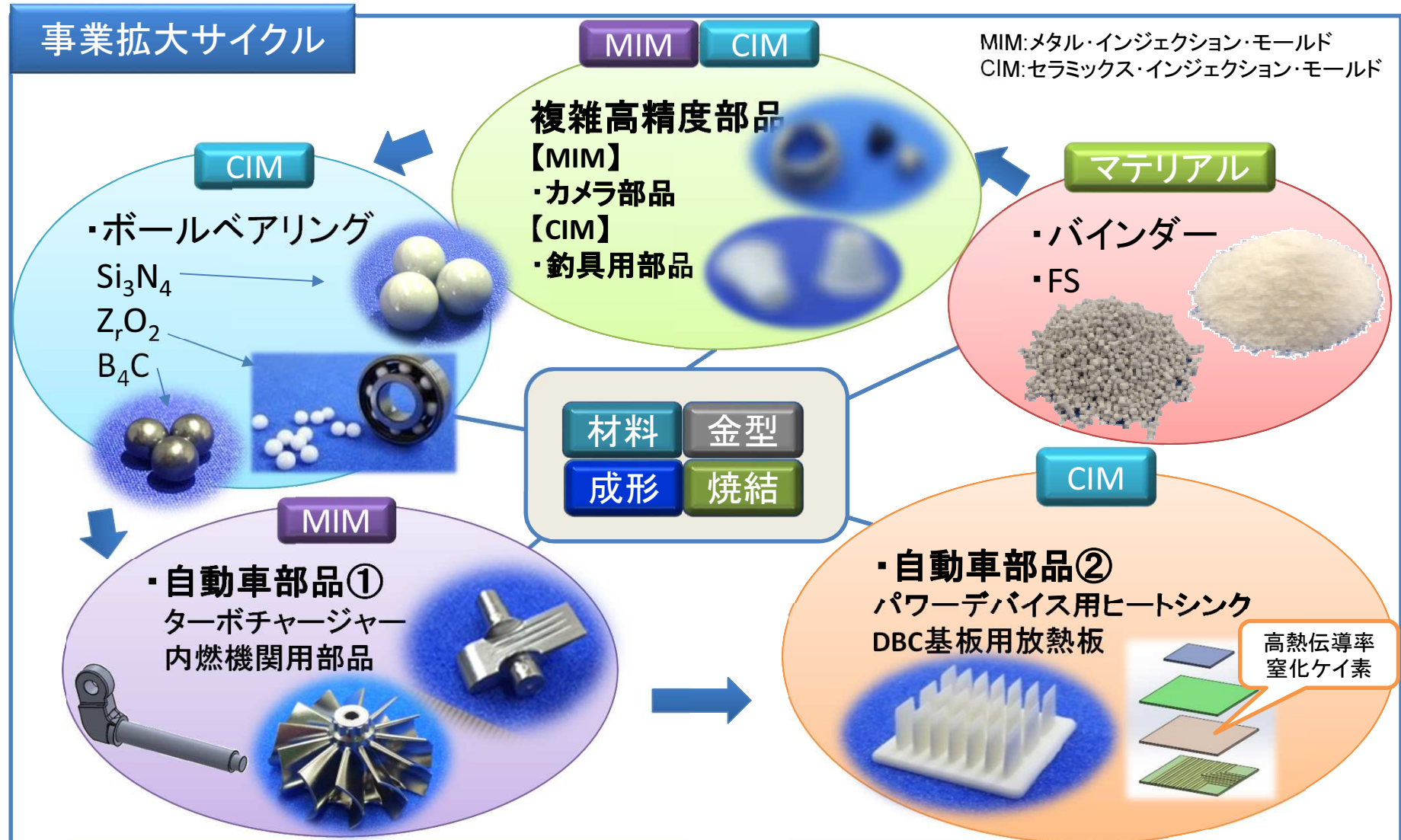
銅板

パターニング銅基板

アテクトは世界唯一の総合PIMメーカー

材料開発・金型製造・成形・脱脂焼結の一貫生産

atect

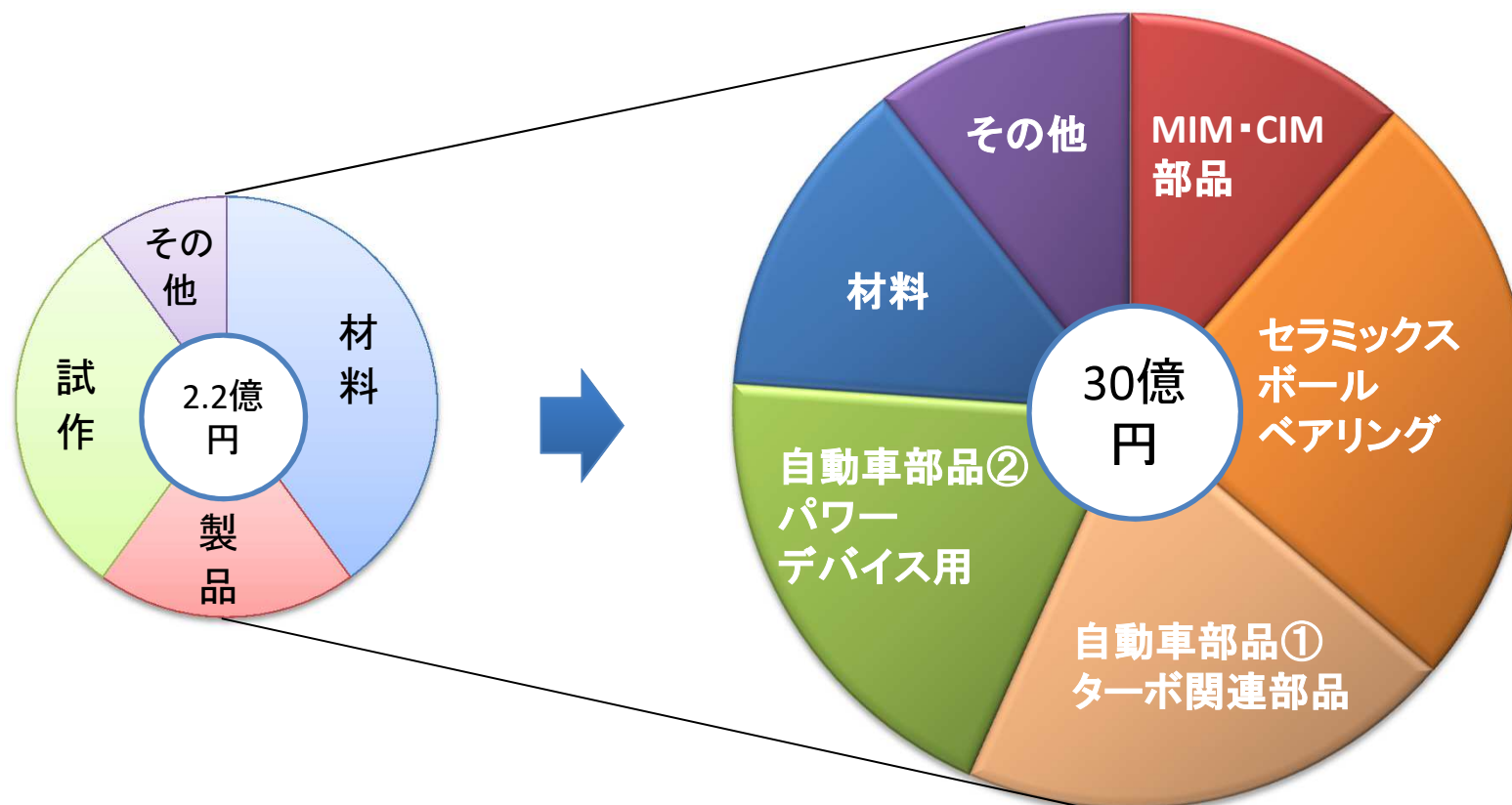


PIM事業拡大イメージ

atect

2017年3月期見込

2020年目標



PIM事業を中心に拡大・成長に努めて参ります！

スケジュール表

	2016年度(48期)				2017年度(49期)		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
工場引き渡し	●						
改装・改築工事	●	●					
新規設備導入		●	●				
既存設備移設(PIM)			●	●			
既存設備移設(半導体)				●	●		
既存設備移設(衛生)				●	●		
本社間接部門移動						●	●